

都市再生整備計画 事後評価シート(案)

鹿児島市都心部地区

平成22年12月

鹿児島県鹿児島市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	鹿児島県	市町村名	鹿児島市	地区名	鹿児島市都心部地区		面積	398ha
交付期間	平成18年度～22年度	事後評価実施時期	平成22年度	交付対象事業費	11,310.5百万円	国費率	0.400	
当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路：舗装新設・歩道整備事業（中央通線外9線）、道路：ブルースカイ計画事業（パース通線、平田橋武線、鷹師西田線、文化通3号線）、公園：都市公園健康づくり事業（甲突川左岸緑地外、天文館公園）、公園：都市公園リフレッシュ事業（甲突川左岸緑地外、清滝公園、泉公園、港公園、上本町公園）、地域生活基盤施設（桜島港駐車場整備事業、中町自転車等駐車場（仮称）整備事業）、高質空間形成施設（ファンタスティックイルミネーション推進事業、軌道敷緑化整備事業、緑のリフレッシュ事業）既存建築物活用事業（みなと大通り別館整備事業）、市街地再開発事業（中央町22番街区市街地再開発事業、中央町23番街区市街地再開発事業）						
	提案事業	地域創造支援事業（アジア青少年芸術祭開催事業、違法駐車等防止啓発・推進事業、美しいまちづくり推進事業、親子つどいの広場（仮称）施設整備事業、商店街等共同施設設置事業、商店街ファンタスティックイルミネーション事業、街なか空き店舗活用事業、歴史ロード“維新ふるさとの道”（仮称）整備事業、カゴシマシティビュー施設整備事業、かごしま水族館10周年記念事業、鹿児島駅周都市拠点総合整備事業、消防施設整備事業、消防緊急通信指令システム整備事業、市電停留場上屋整備事業、市電軌道改良事業、交通利便性の向上事業、配水管布設事業、桜島フェリーICカードシステム導入事業、桜島フェリーバリアフリー化事業）						
当初計画から削除した事業	基幹事業	道路：舗装新設・歩道整備事業（山下2号線）	庁舎整備計画に併せて施工することとしたため削除		全ての指標に関係するが、数値目標は据え置く			
	提案事業	地域創造支援事業（違法駐車等防止啓発・推進事業）	事業効果を再検討し事業中止		居住人口数の指標に関係するが、数値目標は据え置く			
新たに追加した事業	基幹事業	道路：舗装新設・歩道整備事業（都通踏切線外16線）	安全で快適な道路環境の向上を図るため事業を追加		全ての指標に関係するが、数値目標は据え置く			
	提案事業	地域創造支援事業（新規創業者等育成支援事業）	中心市街地における事業活動の展開を図るため事業を追加		空き店舗率の指標に関係するが、数値目標は据え置く			

1) 事業の実施状況	新たに追加した事業	提案事業	地域創造支援事業(冬季光の回廊事業)		夜の回遊性を向上させ冬季の宿泊観光客数の増加を図るため事業を追加	宿泊観光客数の指標に関係するが、数値目標は据え置く							
			事業活用調査(軌道敷緑化整備事業等の事業効果検証事業)		軌道敷緑化の効果を検証するため事業を追加	影響なし							
			事業活用調査(まちづくり交付金事業分析効果調査事業)		まちづくり交付金事業の効果を検証するため事業を追加	影響なし							
交付期間の変更	当初	平成18年度～平成22年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし								
	変更	なし											
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
		単位		基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	宿泊観光客数(鹿児島市内全体)	千人/年	2,539	H16(年)	2,970	H22(年)	2,883(H22.7)	2,883	△	あり	平成24年7月	
	指標2	居住人口数(中心市街地内)	人	27,698	H17	28,800	H22	29,170(H22.4)	29,650	○	あり	平成23年4月	
指標3	空き店舗率(鹿児島中央駅地区及びいづろ・天文館地区の21の商店街通り会等)	%	6.0	H16	5.7	H22	12.4(H21.3)	7.7	△	あり	平成24年3月		
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
その他の数値指標1	歩行者通行量(いづろ・天文館地区)	人	125,531	H18			128,184(H20.10)	128,635			平成23年10月		
4) 定性的な効果発現状況	【軌道敷緑化整備事業】多くの市電利用者や沿線住民等から、景観・魅力が向上したとの意見があった。【中央町22・23番街区市街地再開発事業】両街区で一体的に整備した広場がイベントや休憩の場など幅広く活用されており、新たな賑わいが創出された。【商店街ファンタスティックイルミネーション事業】商店街等がイルミネーション点灯式やイルミネーションフォトコンテスト等のイベントを実施するなど、新たな夜の賑わいが創出された。【アジア青少年芸術祭開催事業】ボランティアスタッフを募集するが、年々応募者が増えており、青少年のボランティアに対する意識の向上が見られる。【鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業】公募により住民等が参加する「鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ」が開催され、地域の永続的なまちづくりの指針となる「鹿児島駅周辺まちづくりガイドライン」を策定し、ガイドラインを活用したまちづくり活動が行われている。												
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況			今後の対応方針等						
	モニタリング	市が公表する「鹿児島市観光統計」、「町丁別住民基本台帳人口」、「商店街空き店舗実態調査」の結果に基づき、毎年数値の経過観測を行い、平成21年度には空き店舗率に関する事業の改善を実施した。			都市再生整備計画に記載し、実施できた			●					
	住民参加プロセス	・ワークショップ等の開催(鹿児島中央駅、いづろ・天文館、鹿児島駅周辺、美味のまち鹿児島、アジア青少年芸術祭) ・パブリックコメントの実施(甲突川右岸・左岸整備) ・意見交換会の開催(清滝川整備、市民アートギャラリー)			都市再生整備計画に記載し、実施できた			●					
	持続的なまちづくり体制の構築	WeLove天文館協議会、上町タウンマネジメント、「美味のまち鹿児島」薩摩美味(うんまか)維新実行委員会、鹿児島中央駅まちづくり連絡協議会設立のための準備会、(株)チェスト			都市再生整備計画に記載し、実施できた			●					

様式2-2 地区の概要

鹿児島市都心部地区(鹿児島県鹿児島市) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値		目標値		評価値		
		値	年度	値	年度	値	年度	
大目標:ホスピタリティあふれる都心部の創造 魅力あるかごしまの創造へ (観光・商業・交流でにぎわう“歓・交”拠点都市の創造) 目標1:かごしまの個性を活かし、景観に配慮したまちづくりを進める 目標2:住民、来訪者のいづれに対しても安全・快適なまちづくりを進める 目標3:行政と民間の役割強化によるにぎわいのあるまちづくりを進める	宿泊観光客数(鹿児島市内全体)	単位:千人/年	2,539	H16年	2,970	H22年	2,883	H22年
	居住人口数(中心市街地内)	単位:人	27,698	H17年度	28,800	H22年度	29,650	H22年度
	空き店舗率(鹿児島中央駅地区及びいづろ・天文館地区の21の商店街通り会等)	単位:%	6.0	H16年度	5.7	H22年度	7.7	H22年度
	歩行者交通量(いづろ・天文館地区)	単位:人	125,531	H18年度			128,635	H21年度



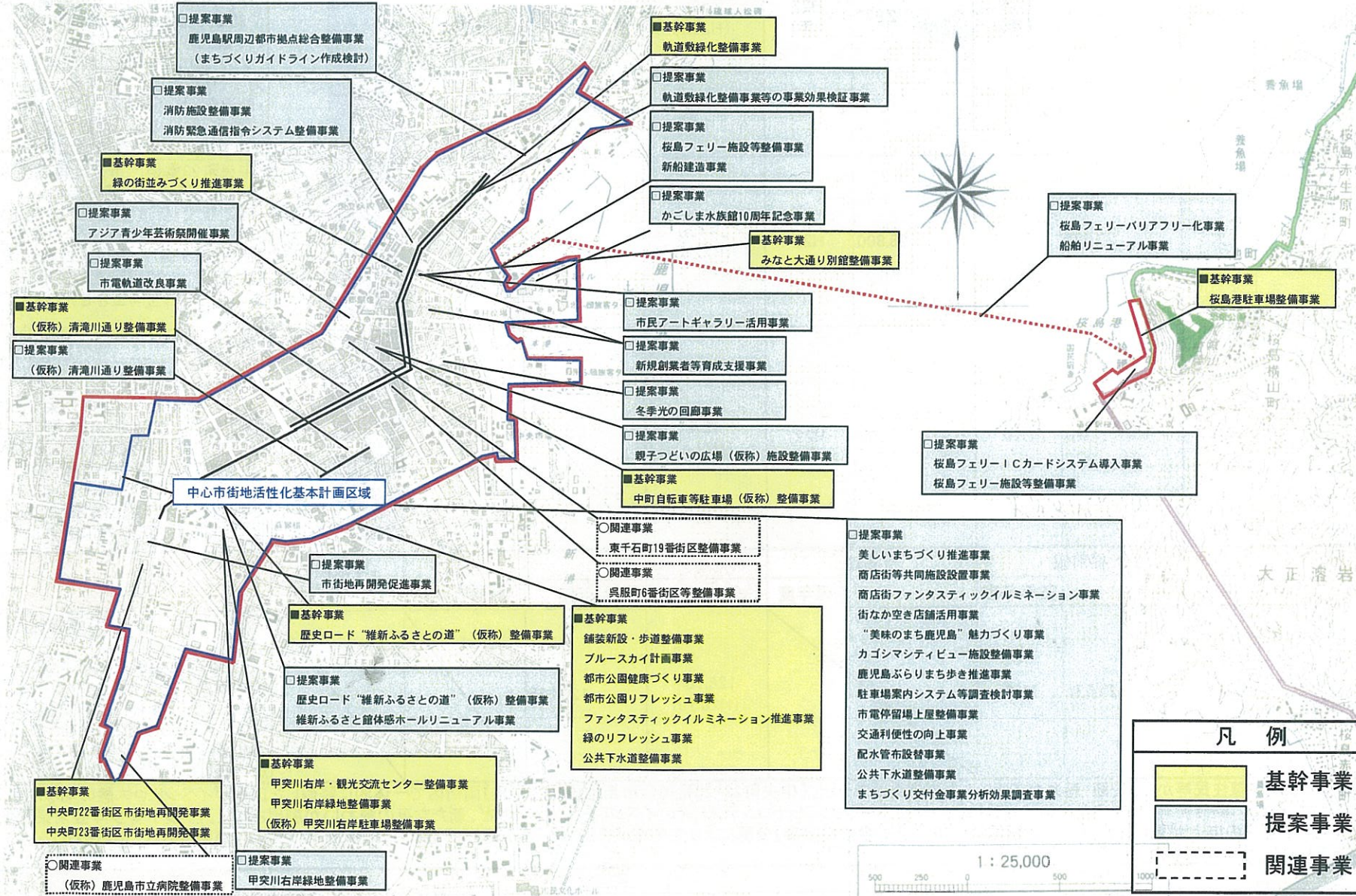
軌道敷緑化整備事業



甲突川右岸・観光交流センター整備事業



新船建造事業



鹿児島ぶらりまち歩き推進事業



親子つどいの広場(仮称)施設整備事業



中央町23番街区市街地再開発事業

まちの課題の変化

- 空き店舗の解消には、商店街や各店舗が魅力を高めることで、商業集積を維持増進させることが一助となるが、一方で、需給バランスに見合った賃貸条件の設定や見直しが必要である。また、個人の財産権との兼ね合いから、商店街でもどこまで関与できるのか戸惑いもあり、今後の課題となっている。
- 鹿児島市都心部地区は、鹿児島中央駅地区、いづろ・天文館地区、鹿児島駅地区と大きく3つの地区に分けることができるが、それぞれの地区の置かれている状況が異なることから、地区毎のまちづくりの目標などを定め、まちづくりを進める必要がある。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- 整備を行った観光施設等を十分に活用するため、利用促進策などソフト事業の充実を図る。
- 各商店街がそれぞれの特徴を生かしたまちづくりを進めやすいように、各種支援制度の見直しを検討するとともに、地域の核となる事業者の育成に努め、商店街の強化・再生につなげる。
- 空き店舗対策については、商店街向けの各種支援制度の見直しを検討し、出店希望者にとって魅力ある商業関係の維持・増進を進める。
- 今後も、社会基盤の有効活用に努める。
- 盛んになったまちづくり団体が行う活動を維持するため、行政は側面的支援を行う。
- 鹿児島市都心部地区を構成する3地区(鹿児島中央駅地区、いづろ・天文館地区、鹿児島駅地区)について、地元住民と協議しながら、まちづくりの重点目標を定め、各事業を実施する。